

# 幼児教育コース だより

2015年8月  
No. 2

高知大学教育学部  
幼児教育コース 発行

地域子育て支援広場「あそぼーや」がはじまりました！

## 「あそぼーや」1学期の活動紹介①

高知大学教育学部幼児教育コースでは、平成27年5月に地域子育て支援広場「あそぼーや」を開設しました。教育学部教員の指導のもとで、幼児教育コースの学生が乳幼児のための遊び活動を行っています。1学期の全5回の活動では、地域の子どもたちが保護者の方々と一緒に来学し、楽しく遊んでくれました。ここでは、その様子をご紹介します。

### 第1回 5月29日（金）『はり絵で遊ぼう！』

幼児教育コース主催の地域子育て支援広場「あそぼーや」の第1回目には、2歳から5歳の子どもたちとその保護者合計16組が参加しました。晴天に恵まれ、開始30分前には参加者が集まり始め、屋外スペースにある砂場で遊び出す子どもたちもいました。緊張でいっぱいの子どもたちによって活動が進められました。

今回のテーマは「水族館」です。青い大きな画用紙にくじらやカニなどが描かれており、1枚の絵に3～4人の子どもたちが色紙や色綿や紙ひもなど、好きな素材を選んで貼り付けていきます。保護者が手伝ったり、学生がはさみの使い方を教えたりしながら、30分ほどかけて大きな作品を仕上げました。最後はその作品の前で全員で笑顔あふれる記念写真を撮り、活動を終了しました。出来上がった作品は教育学部1号館の玄関に展示され、教員や学生に涼しさを感じてもらえたようです。



### 第2回 6月12日（金）『粘土場で遊ぼう！』

28組の参加者が、約1トンの粘土を前にして、ワクワク、ドキドキ！その規模の大きさにビックリした子どもたちもいたようですが、まずは、大学生のお兄さんと手遊び「ゲーチョコキパー」をして、心を落ち着かせました。裸足になって、いよいよ「粘土場」開始です。近くにある粘土をちぎってお団子を作ったり、設置してあった粘土の道の上を歩いたり、それぞれの遊び方から始まりました。時間が経つと遊び方に変化が見られるようになりました。

粘土の山に登ったり、お団子やトンネルを作ったり、粘土を長くつなげてへびさん、囲いを作ってお城やお風呂、素敵な靴もできました。

今回の活動は30分程度でしたので、まだまだ遊び足りない子どもたちもいたようです。是非また「粘土場」で遊びましょうね。



## 「あそぼーや」1学期の活動紹介②

### 第3回 6月26日（金）『みんなで遊ぼう！』

今回の「あそぼーや」は、天気予報が雨であったため、会場をいつもの幼児教育コース実習室から北体育館に移して実施しました。1～5歳の子どもとその保護者、計12組の参加者を幼児教育コース1年生が出迎えました。今回の「あそぼーや」のテーマは『みんなで遊ぼう！』で、新聞紙と段ボールを使って楽しく遊ぶコーナーを学生が設けました。

新聞紙を使ってスカートやかぶとを作ったり、新聞紙で作られたボールを使ってのパッティングゴルフ。ビニールプールの中に小さくちぎった新聞紙を入れて、それを水や雨に見立てて遊ぶコーナーも大人気でした。ダンボール電車のコーナーでは、体育館の床に線路を敷いて電車でGO！ダンボールキャタピラを初めて経験した子どもたちもいましたよ。お母さんとの競争ではどちらが勝ったのかな？各コーナーを回るごとに子どもたちは、学生お手製の切符にシールを貼ってもらい、ご満悦。約1時間しっかり楽しみました。



### 第4回 7月10日（金）『音楽で遊ぼう！』

25組の参加者とともに、『だるまさんが』（かがくいひろし作、ブロンズ新社）の絵本読みからはじまりました。だるまさんが「どてっ」と転んだり、「ぺこっ」とお辞儀をしたりするこの絵本は、音楽遊びの導入にはぴったりです。

音楽遊びは、まず、「♪あくしゅでこんにちは」（まどみちお詞、渡辺茂曲）の歌にのって、みんなで握手をしました。そして、「♪パン屋さんにおかいもの」（佐倉智子詞、おざわたつゆき曲）で、学生が扮したパン屋さんと一緒に楽しく歌遊びをしたら、パンを持って森へピクニックに行くということに。森では、学生扮するきつつきさんが家を建てており、みんなで「サッ」とか「ハッ」とかかけ声をあわせながら「♪大工のきつつきさん」（宮林茂晴詞、オーストリア民謡）の手遊びをしましたよ。そのあとの「♪エビカニクス」（増田裕子詞・曲）では、ノリノリで踊りました。



最後は、上から落とすとひらひらと舞う折り紙（学生は「紙コプター」と命名）で遊び、音楽にも合わせて、曲の最後で一斉に落としました。いろいろな色の折り紙がきれいに舞い、思わず「わあっ！」という歓声が出ました。

### 第5回 7月31日（金）『絵本で遊ぼう！』

最終回は絵本です。19組の参加者に3つのお話を紹介しました。1つ目は特大絵本『はらぺこあおむし』（エリック・カール作、もりひさし訳、偕成社）。あおむしが美味しそうなものを次々食べて最後はきれいな蝶になるお話です。2つ目は紙芝居『けちくらべ』（小野和子文、大和田美鈴画、教育画劇）。「けちべえ」と「しわべえ」さんは節約が大好きです。お話の途中に聞こえてくるいろいろな音に耳を澄ませながら、子どもたちは「けちべえ」と「しわべえ」さんのどちらが「けちくらべ」に勝つのか、お話に聞き入っていました。

最後はどうぶつシャボン玉のパネルシアターです。「パンダさんはどんなシャボン玉を作るのかな？」子どもたちは大きな声で「白と黒！」と正解を答えてくれました。「今度はみんなでシャボン玉を作らない？」「作りたい！」屋外スペースに出て大小さまざまなシャボン玉を飛ばしました。その後は室内に戻り、気持ちが落ち着いてから、手遊びなどをして活動を終了しました。



## 授業紹介

高知大学教育学部幼児教育コース第1期生として、生き生きと学び始めた学生たちは、どんな科目を勉強しているのでしょうか。

今号では、1年次1学期に行われた3つの科目について、ご紹介します。

### 『保育者論』 担当：内田純一

本授業で大事にしてきたことが3つあります。第1は毎回の冒頭で3歳児の写真を見せ、そこから感じたこと・発見したことを出し合うこと。

第2はブレインストーミング的方法を用いて皆で考えるようにすること。第3は実践現場からゲスト講師を迎え具体的な事象を通して学び合うこと。

もちろん『保育所保育指針』や『幼稚園教育要領』の学習も行いますが、両者を結びつけることで学びに命が吹き込まれ、学び続ける保育者を育む一端になればと思います。



### 『課題探求実践セミナー』 担当：アドバイザー教員（全13名）

幼児教育コースの学生を含む教育学部1年生約140名は、「課題探求実践セミナー」を受講しています。この科目は「4年間の一貫した実習系授業」の1つに位置づけられ、「子ども理解」に主眼を置いた初年次科目（必修科目）です。その授業プログラムの1つとして「環境ボランティア活動」（小学生とともに小学校周辺の清掃活動やレクリエーションを行う活動）がありました。7グループに分かれ、6月下旬から7月初旬にかけて、各グループ1校ずつ高知市内の小学校を訪れて「環境ボランティア活動」を行いました。



### 『保育原理』 担当：川俣美砂子

保育原理の授業では、保育の目的や方法、歴史的変遷、子どもを取り巻く環境、保育課程や指導計画等について学びました。学生からは、「保育の現状について触れることができた」、「遊びの導入の大切さがわかった」、「早く実習に行きたい気持ちになった」等の感想が聞かれました。

保育現場で行われることの多い季節の行事「七夕会」も授業の中で実施しました。「七夕会」の1か月前の授業時から、1コマ10分位の時間を使って、笹飾りを作り始め、飾りを笹に結び付けるためのこよりも、自分たちで薄紙を燃りました。当日のプログラムは、お願い事の短冊書き、笹の飾り付け、手遊び、ブラックシアター「織姫と彦星」、歌「♪たなばたさま」。もちろん、自分たちで担当を決めて進行していきました。

七夕会以降も、風雨で笹の飾りが落ちていたり、自主的に拾ったり飾り直したりの気配りができる幼児教育コースの皆さんの姿を見ると、保育の心が育ち始めていると感じます。



## 「あそぼーや」、「保育相談」にいらっしやいませんか？

今年度5月より開催しました地域子育て支援広場「あそぼーや」は、おかげさまでたくさんのお子様たちと保護者の方をお迎えし、1学期5回の活動を終了しました。2学期も以下の日程で、大学生のお姉さん・お兄さんが皆さんをお待ちしていますよ。

No	活動日	主な活動	対象年齢	定員	申込期間
1	10月16日(金)	透明シートに絵を描こう！～油性マジックで絵を描くとどうなるかな？	3歳以上	20名位	10/5～10/12
2	11月6日(金)	みんなで遊ぼう！～お友達、大学生のお姉さん・お兄さんと一緒に、楽しく遊みましょう。	未就学児		10/26～11/2
3	12月4日(金)	粘土場で遊ぼう！～からだ全体を使って、たっぷりの粘土で遊みましょう。	3歳以上		11/23～11/30
4	12月18日(金)	音楽で遊ぼう！～いろいろな音楽遊びが出てくるよ。	未就学児		12/7～12/14
5	1月29日(金)	絵本で遊ぼう！～大学生のお姉さん・お兄さんは、どんなお話をしてくれるかな？	未就学児		1/18～1/25

・参加方法：準備の都合上、上表の申込期間中に以下の(1)～(5)をご記入のうえ、**メールでasoboya@kochi-u.ac.jpまで、お申し込みください。**参加希望のメールが届きましたら、こちらから返信をいたします。申し込み最終日翌日が過ぎても返信が届かない場合は、ご面倒ですが下の問い合わせ先へお電話ください。活動場所の広さの都合上、定員を設けております。ご了承ください。

### 【メールへの記入事項】

(1)タイトル(件名)：あそぼーや参加希望 (2)参加希望日 (3)お子様について：お名前、年齢、性別 (4)保護者の方について：お名前、住所、電話番号 (5)大学広報使用のための写真掲載の可または不可

- ・対象：高知市近郊在住の未就学児とその保護者(お子様だけの参加はご遠慮ください)
- ・時間：いずれも15:00～16:00
- ・集合場所：高知大学教育学部1号館1階幼児教育コース実習室1  
(集合後、各活動の教室へ移動する場合があります)
- ・持ち物：水分補給のための飲み物、お子様の着替え・おむつ等必要なもの
- ・服装：お子様も保護者の方も、汚れてもよい服装でお越しください。  
特にNo.3(粘土場)の活動は着替えが必要です。
- ・参加費：年間保険代等300円(年度初参加時のみ1回徴収)
- ・問い合わせ：「あそぼーや」についてのお問い合わせは、教育学部事務室  
(TEL088-844-8368)へお願いいたします。



### ◆「保育相談」について

「あそぼーや」実施日に、幼児教育コース教員が子育ての悩み等についてご相談をお受けする「保育相談」を実施します。お子様は、「あそぼーや」の活動に参加し、別室で保護者の方のご相談をお受けすることもできます。

相談を希望される方は「あそぼーや」の活動日の7日前までに、(1)タイトル(件名)：保育相談 (2)希望する相談日<①第1希望日、②第2希望日> (3)保護者のお名前 (4)お子様のお名前、年齢、性別 (5)相談の簡単な内容を下記のアドレスへメールでお知らせください。希望者が多い場合には、他の「あそぼーや」の日程を提案させていただきます。なお、「あそぼーや」に来ていただいた際に予約をすることもできます。  
連絡先(E-Mail)：asoboya@kochi-u.ac.jp

幼児教育コースだよりは、高知大学教育学部のホームページ  
(<http://www.kochi-u.ac.jp/gakubu/kyoikugaku/>)でもご覧いただけます。

発行元：高知大学 教育学部幼児教育コース  
〒780-8520 高知市曙町2丁目5-1  
TEL 088-844-8368